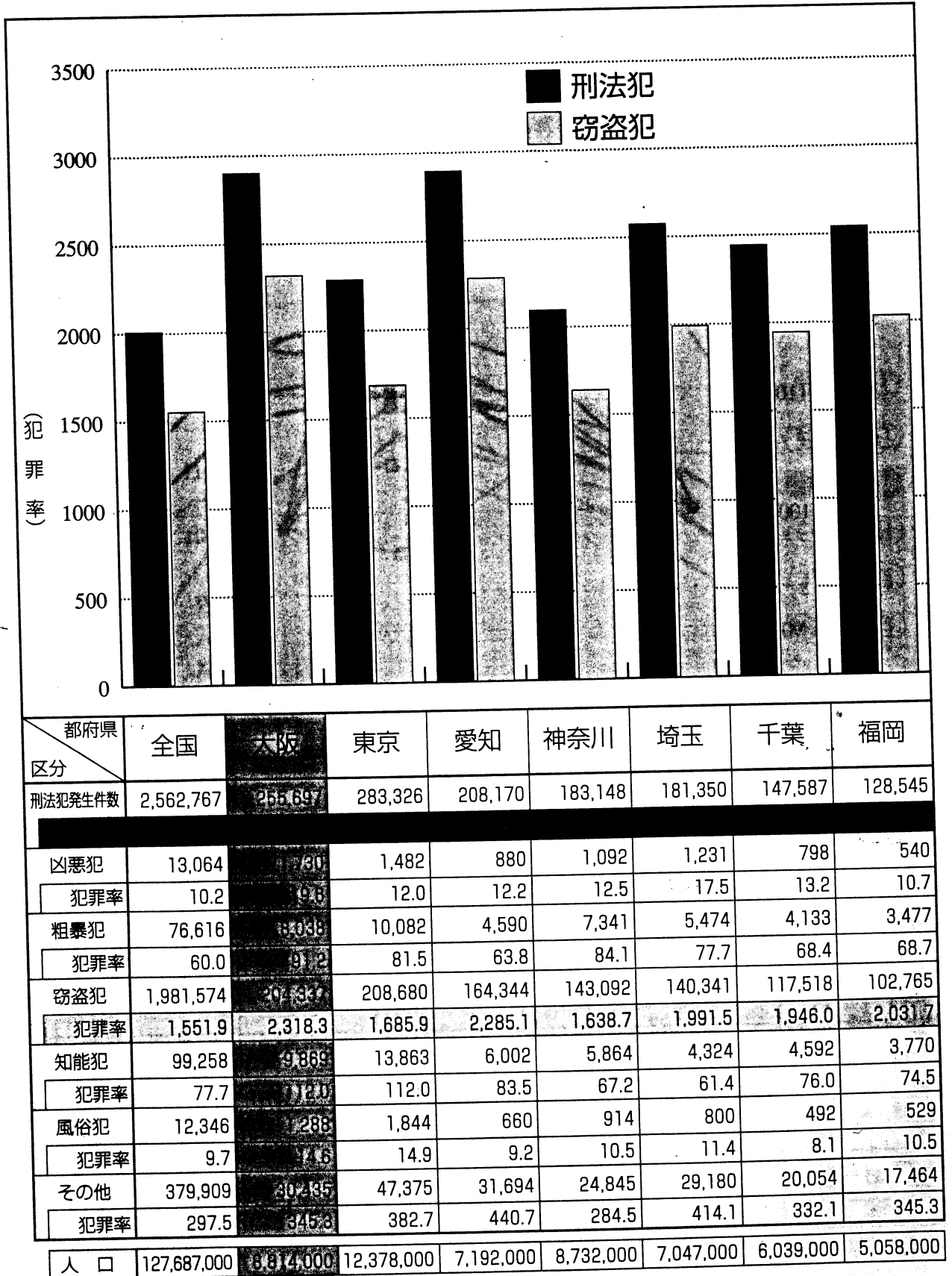


主要都府県刑法犯発生状況

大阪の刑法犯発生件数は、全国の約1割を占めています。人口10万人当たりの発生件数(犯罪率)は、大阪がトップで、次いで愛知となっています。



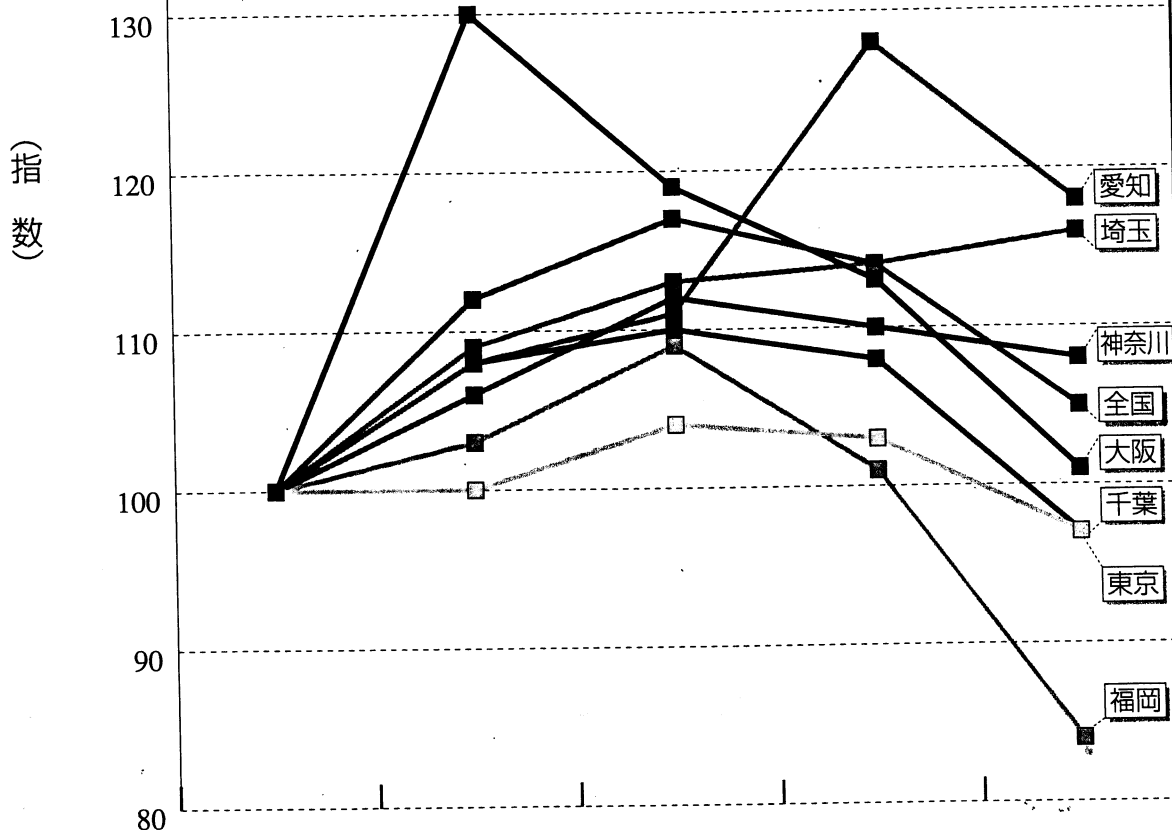
(人口は平成16年10月末推計人口)

★ すう勢

刑法犯発生件数は、全国的に減少しました。
 大阪では、前年に比べ29,610件（10.4%）
 減少しました。



大阪および全国主要都府県のすう勢（過去5年間）



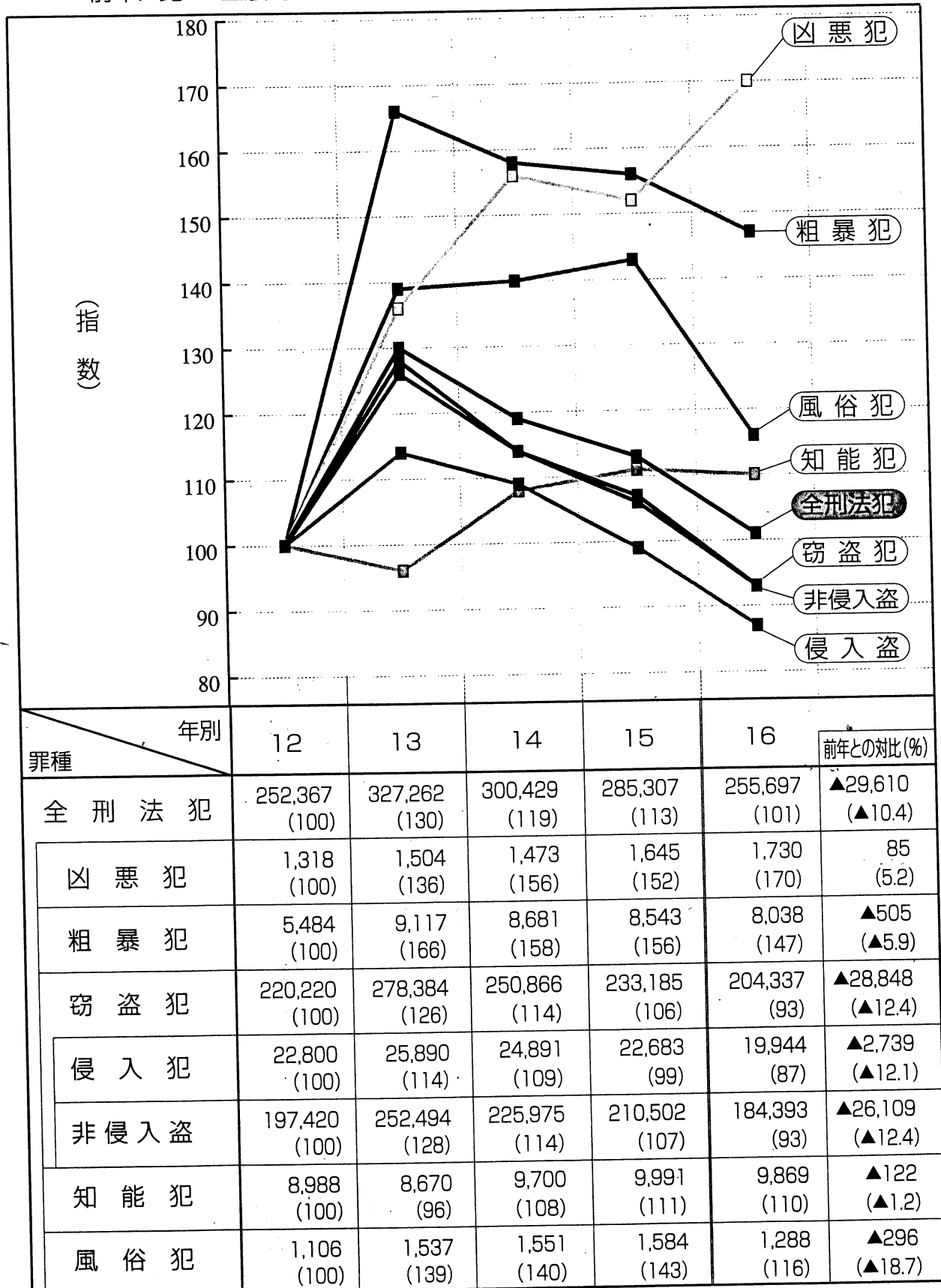
区分	年別	12	13	14	15	16
全 国		2,443,470	2,735,612	2,853,739	2,790,136	2,562,767
指 数		100	112	117	114	105
大 阪		252,367	327,262	300,429	285,307	255,697
指 数		100	130	119	113	101
東 京		291,371	292,579	301,913	299,406	283,326
指 数		100	100	104	103	97
愛 知		176,119	190,212	196,117	225,706	208,170
指 数		100	108	111	128	118
神 奈 川		169,968	179,692	190,173	186,290	183,148
指 数		100	106	112	110	108
埼 玉		156,842	170,963	177,762	179,276	181,350
指 数		100	109	113	114	116
千 葉		152,516	164,721	168,366	164,287	147,587
指 数		100	108	110	108	97
福 岡		153,630	157,749	168,190	154,834	128,545
指 数		100	103	109	101	84

平成12年を指数100とする。

犯罪の概況

★ 罪種別発生状況

前年に比べ、全般的に減少しましたが、凶悪犯が増加しています。



注：() 内は指数を、▲印は減少を示す。(以下同じ)

凶悪犯

＜殺人・強盗・強姦が増加＞

前年に比べ、殺人、強盗、強姦が増加し、放火は減少しています。

罪名	年別	12	13	14	15	16	前年との対比(%)
凶 悪 犯		1,318	1,504	1,473	1,645	1,730	85 (5.2)
殺 人		130	148	168	140	147	7 (5.0)
強 盗		680	924	937	1,016	1,117	101 (9.9)
	パチンコ景品交換所強盗	3	10	0	5	4	▲1 (▲20.0)
	深夜スーパー強盗	47	12	34	88	80	▲8 (▲9.1)
金融機関強盗	大 阪	12	31	13	14	9	▲5 (▲35.7)
	全 国	135	229	141	142	129	▲13 (▲9.2)
放 火		241	203	180	253	194	▲59 (▲23.3)
強 姦		267	229	188	236	272	36 (15.3)

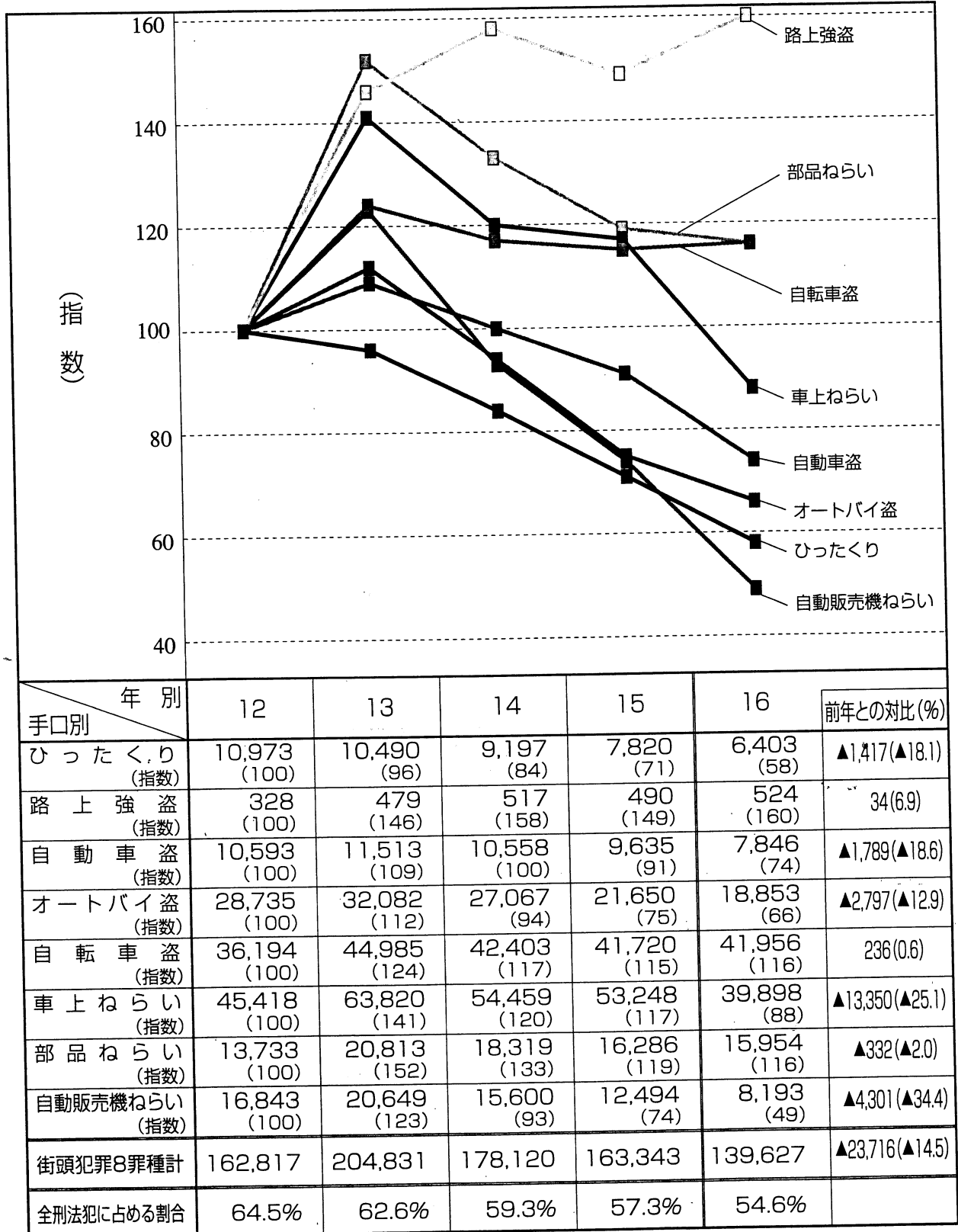
注：▲印は減少を示す。(以下同じ)



街頭犯罪

★ 街頭犯罪発生状況

前年に比べ全般的に減少しましたが、路上強盗、自転車盗が増加しています。



注：16年から手口分類が一部変更されたことにもない、「部品ねらい」、「自動販売機ねらい」と表記しています。(以下同じ)

★ 主な府県別発生状況

ひったくりは29年、オートバイ盗は22年、車上ねらいは12年連続のワースト1となりました。また、路上強盗、部品ねらいもワースト1でした。

平成16年中の発生状況

	全刑法犯	ひったくり	路上強盗	オートバイ盗	車上ねらい	部品ねらい	自動車盗	自転車盗	自販機ねらい
全国	2,562,767	39,399	2,695	126,717	328,921	112,161	58,737	444,268	112,965
1位	東京 283,326 11.1%	6,403 16.3%	524 19.4%	18,853 14.9%	39,898 12.1%	15,954 14.2%	愛知 8,891 15.1%	東京 67,418 15.2%	愛知 17,967 15.9%
2位	神奈川 255,697 10.0%	4,603 11.7%	埼玉 444 16.5%	東京 12,508 9.9%	愛知 32,380 9.8%	愛知 12,250 10.9%	7,846 13.4%	41,956 9.5%	埼玉 8,756 7.8%
3位	愛知 208,170 8.1%	東京 4,518 11.5%	神奈川 337 12.5%	神奈川 11,916 9.4%	福岡 24,444 7.4%	神奈川 10,188 9.1%	埼玉 6,178 10.5%	埼玉 36,026 8.1%	8,193 7.3%
4位	神奈川 183,148 7.1%	埼玉 4,289 10.9%	東京 267 9.9%	兵庫 10,630 8.4%	埼玉 23,553 7.2%	千葉 7,753 6.9%	神奈川 6,163 10.5%	愛知 30,403 6.9%	神奈川 7,718 6.8%
5位	埼玉 181,350 7.1%	千葉 3,680 9.3%	千葉 213 7.9%	埼玉 8,533 6.7%	千葉 20,319 6.2%	埼玉 7,357 6.6%	千葉 4,512 7.7%	神奈川 28,352 6.4%	福岡 7,231 6.4%

平成15年中の発生状況

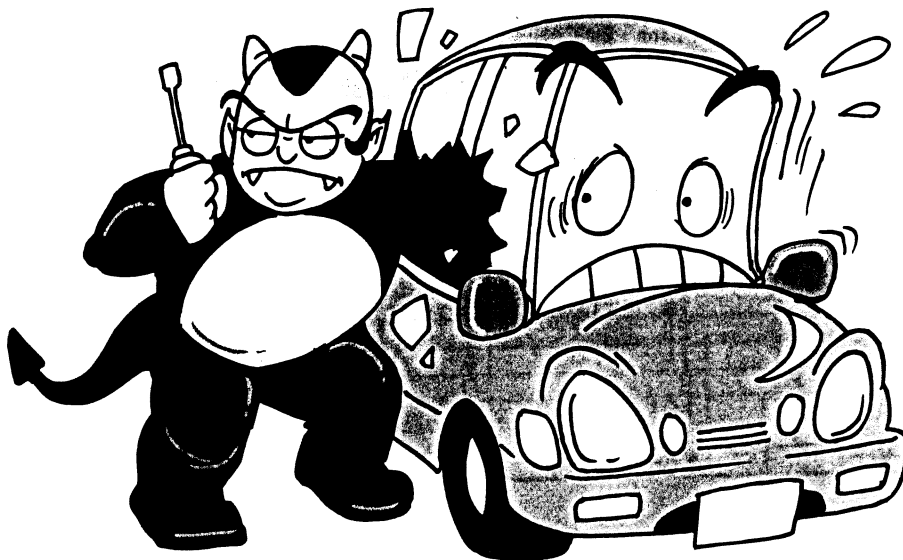
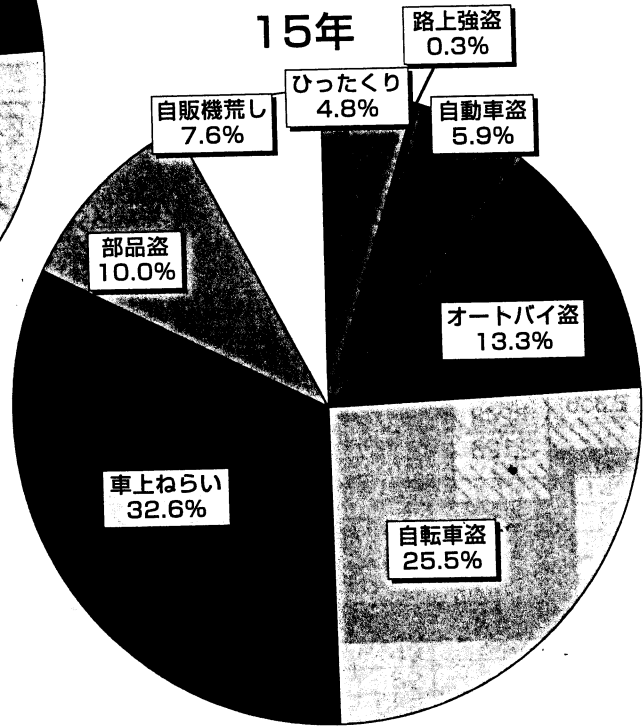
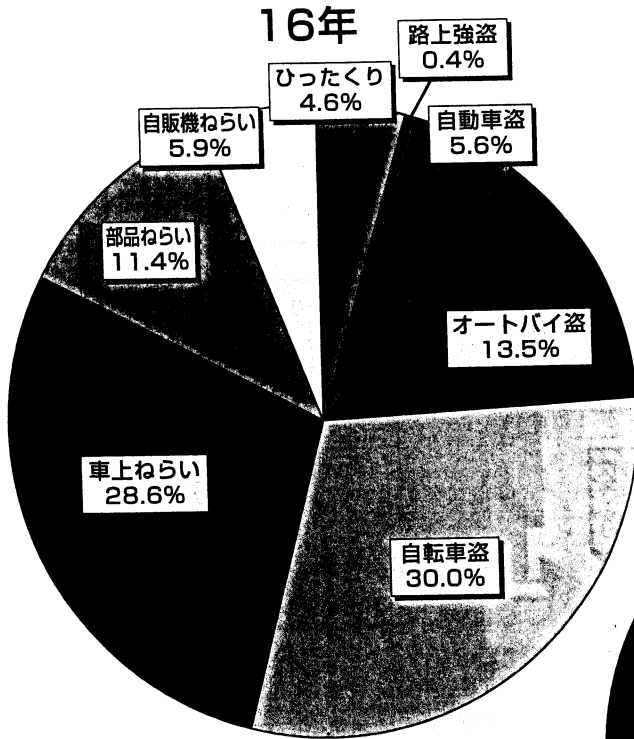
	全刑法犯	ひったくり	路上強盗	オートバイ盗	車上ねらい	部品盗	自動車盗	自転車盗	自販機荒し
全国	2,790,136	46,354	2,955	154,979	414,819	120,726	64,223	476,589	147,878
1位	東京 299,406 10.7%	7,820 16.9%	490 16.6%	21,650 14.0%	53,248 12.8%	16,286 13.5%	愛知 9,865 15.4%	東京 67,183 14.1%	愛知 19,809 13.4%
2位	東京 285,307 10.2%	5,743 12.4%	埼玉 451 15.3%	神奈川 16,075 10.4%	愛知 40,413 9.7%	愛知 14,988 12.4%	9,635 15.0%	41,720 8.8%	12,494 8.4%
3位	愛知 225,706 8.1%	福岡 4,637 10.0%	東京 388 13.1%	東京 15,496 10.0%	福岡 31,073 7.5%	神奈川 9,738 8.1%	千葉 5,522 8.6%	埼玉 38,727 8.1%	東京 10,271 6.9%
4位	神奈川 186,290 6.7%	神奈川 4,394 9.5%	神奈川 334 11.3%	兵庫 13,807 8.9%	千葉 32,609 7.9%	福岡 9,306 7.7%	福岡 5,329 8.3%	愛知 31,749 6.7%	埼玉 9,627 6.5%
5位	埼玉 179,276 6.4%	埼玉 4,368 9.4%	千葉 274 9.3%	福岡 10,915 7.0%	東京 24,824 6.0%	千葉 8,049 6.7%	埼玉 4,867 7.6%	千葉 28,686 6.0%	福岡 8,069 5.5%

都府県名
発生件数
構成比

★ 手口別発生状況

<自転車盗がトップ>

自転車盗が全体の(30.0%)を占め、次いで車上ねらい(28.6%)、オートバイ盗(13.5%)の順になっています。

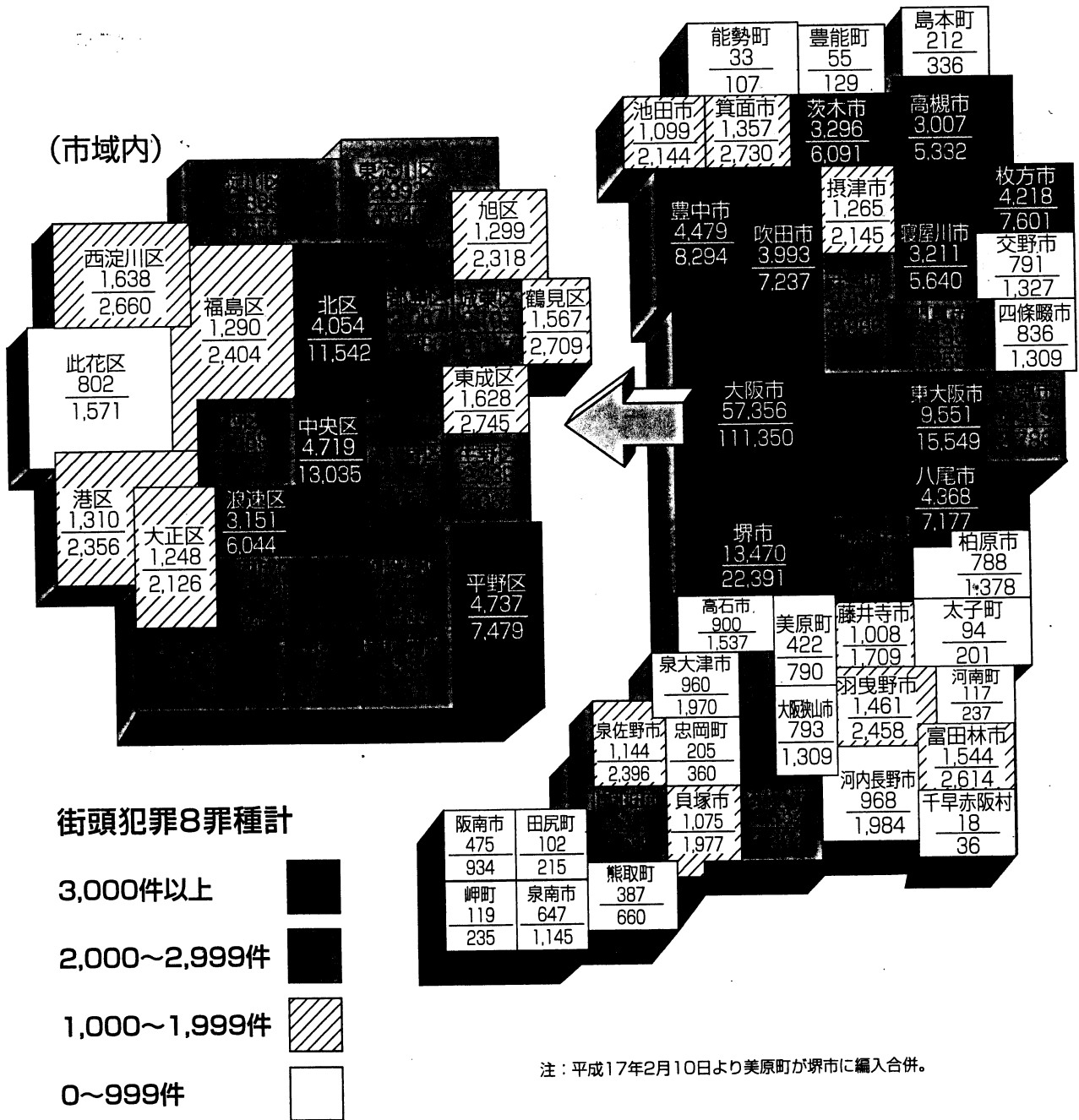


★ 市区町村別街頭犯罪発生状況

凡 例	
市区町村名	
上段	街頭犯罪8罪種計
下段	全 刑 法 犯

(市域外)

(市域内)

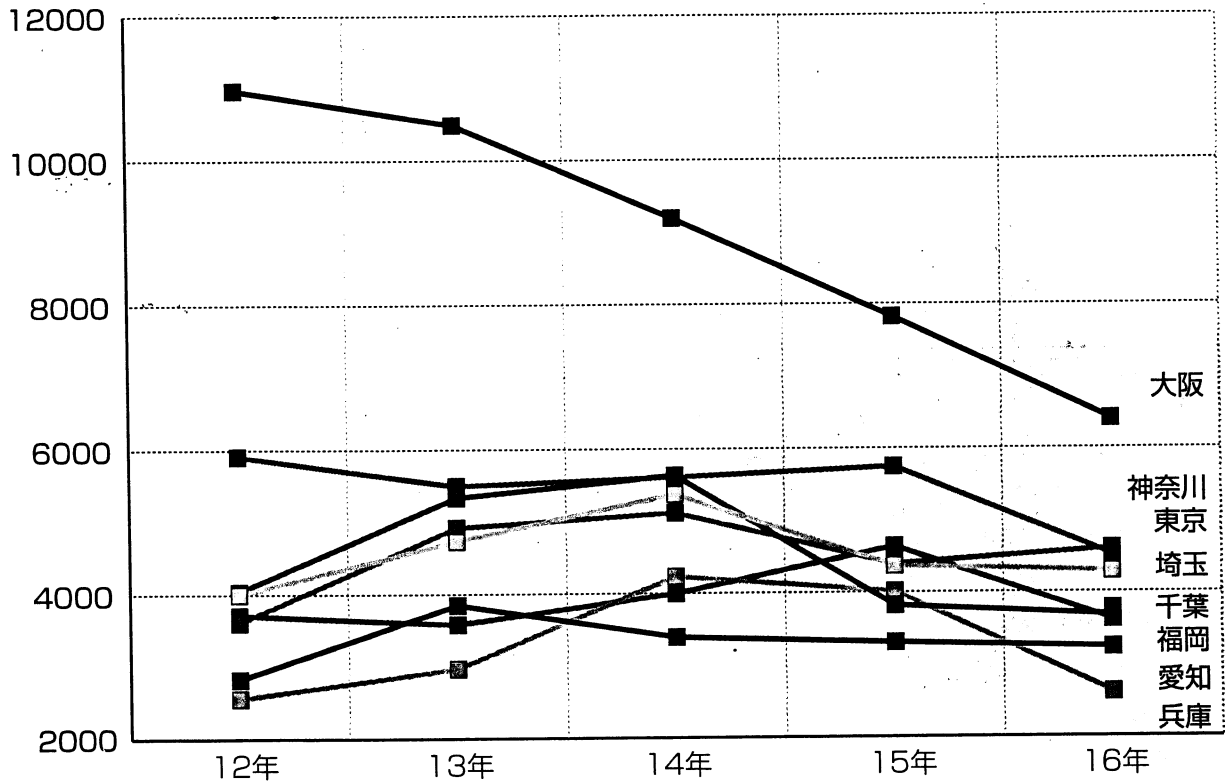


注：平成17年2月10日より美原町が堺市に編入合併。

ひったくり

★ 発生状況

ひったくりは、6,403件で、前年に比べ1,417件(▲18.1%)減少しました。
 全国(39,399件)の16.3%を占め、東京(4,518件)の1.4倍の発生と
 なっていますが、その差は年々縮まっています。



都府県	年別	12年	13年	14年	15年	16年	前年との対比
大阪		10,973	10,490	9,197	7,820	6,403	▲18.1%
神奈川		3,603	4,918	5,113	4,394	4,603	4.8%
東京		5,910	5,496	5,607	5,743	4,518	▲21.3%
埼玉		3,997	4,732	5,372	4,368	4,289	▲1.8%
千葉		4,036	5,335	5,633	3,815	3,680	▲3.5%
福岡		3,708	3,577	3,995	4,637	3,615	▲22.0%
愛知		2,823	3,845	3,388	3,303	3,233	▲2.1%
兵庫		2,559	2,966	4,231	4,010	2,614	▲34.8%
全国		46,064	50,838	52,919	46,354	39,399	▲15.0%

★ 時間別発生状況

<午後8時から午後10時の間に多発>

午後8時から午後10時までの間(18.2%)が最も多く、次いで午後6時から午後8時(15.1%)、午後10時から午前0時(15.0%)の順になっており、夜間帯の午後6時から午前0時の間で全体の48.3%を占めています。

